

2020年7月31日

需要家 各位

埼玉中央生コン協同組合

暑中期における生コン出荷対応について

今年も夏期を迎え、数日は猛暑日となることが容易に予想できます。このような気象では、生コン製造時のコンクリート温度も35℃近辺になることが多くなります。

さらに運搬中及び荷卸し待機時間の直射日光の影響やセメントの水和進行による発熱を受け、コンクリート温度が2～3℃程度の温度上昇を生じ、35℃を超える可能性が大きいと言えます。暑中期における生コン出荷については、現場ならびに工場と良く打ち合わせを行っていただきたく、お願い申し上げます。

弊組合員工場は暑中期に対応するために社内規格を変更し、コンクリート温度38℃までを標準化しており、38℃までの出荷が可能となっております。納入現場にてコンクリート温度を35℃以下とされている場合には、気温などの状況によっては現場にご迷惑をおかけする事態になることが考えられますので、納入をご辞退させていただくことがあることをご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

需要家様におかれましては上記内容をご理解いただき、暑中期の納入が円滑に行われるようご協力くださいますよう、お願い申し上げます。